

平成24年度JPB九州支部 第4回研修会・懇親会報告

● 開催日時

平成25年2月20日(水)
(研修会)16:30～18:00 (懇談会)18:00～20:00

● 開催場所

福岡県福岡市博多区中洲5-2-18 福岡アイピーホテル

● 研修会の内容

1. JPB九州支部長であるセイワパークマネジメント株式会社 清家社長より、研修会に先立ち、新会員加入報告及び新会員各位様からのご挨拶
2. 続いて、賛助会員を増強したい旨の説明があった。
正会員が賛助会員を誘致する活動を活発化し、会員数を増やし、業界内における地位や発言力の向上、国交省を始めとする団体への働きかけを強化し、各会員企業の利益貢献を目指して行きたいとの説明
3. 日本信号株式会社より、ロックレス式コインパーキングの機器、システムについてのプレゼンテーション。
ロックレスシステム導入先運用事例・実例につき質疑応答が盛んになされた

◎ 良い面

・景観が良い ・利用しやすい(いずれもロック板がないため)

× 悪い面

- ・コスト高(普及率[販売数])が増えればCD可能とのこと)
- ・料金踏み倒し(乗り逃げ率)

4. ロックレス式既導入会員から、料金踏み倒し(乗り逃げ率)実例説明があり、導入当初は5%程度、数ヶ月経過後では1%台で、通常機器と変わらないとのこと。
利用方法の問い合わせが多い(使い方が判らない)
5. 森井理事長から今後の活動概要の説明があり、研修会は閉会
6. 懇談会では情報交換が盛んになされた

平成24年度第6回理事会報告

● 開催日時

平成25年3月12日(火)13:30～15:30

● 開催場所

サイカパーキング(株)大会議室

● 報告事項

1. ロードマップ進捗状況を報告

平成24年度の理事会、研修会等の予定について、事務局よりロードマップにて報告し、併せて平成25年度のロードマップにて理事会、研修会、総会、賀詞交歓会等の日程を報告した。

2. 平成24年度収支会計報告

3. 平成24年度総会日程

平成25年5月13日(月)午前11時～総会、12時～懇親会を東京・千代田区竹橋のKKRホテル東京「孔雀」の間にて開催予定。

● 協議事項

1. 平成25年度事業方針(案)について事務局より説明

新たに、「平面駐車場内の安全対策に関する検討委員会の発足」を事業方針に追加。更に、「保険事業の検討」を追加する

2. 協会会費見直しの検討(案)

2月12日に実施された理事会説明後の修正案(2案)を提示した結果、役員理事会を年額:12万円、正会員:年額7万2千円、賛助会員:6万円とする方向で決定した。

3. 平成25年度予算概算及び行事関係予算を報告

会費の現行の収支及び会費見直し(案)の収支状況を事務局にて説明し、更に、平成25年度総会、賀詞交歓会、研修会等の収支予想状況を説明。

支出として、新会員獲得のため、「業務案内」(簡易版)を作成し、新規会員の入会を促進することとなった。また、賛助会員の新入会獲得のため、自販機会社、保険会社、警備会社等の分野の会社へ勧誘する意見があった。

4. 「コインパーキングのあり方に関する検討委員会」

(仮称)について概要説明。目的、検討方法、検討内容などを説明した

5. 会員の異動

有限会社ユウファクトリーが入会申し込みし、承認された。

6. PHP研究所の書籍『住宅・土地税制がわかる本』

(平成25年度版)のチラシを参考書籍として配布した

会員企業紹介

no.15

株式会社日本コンラックス

貨幣識別技術のパイオニア企業として 新たな決済処理ソリューションを創造

企業紹介

日本コンラックスは、日本初の硬貨選別装置を開発。以来40年以上に亘り、硬貨選別装置や紙幣識別装置を開発・製造し、日本における自動販売機や各種無人決済システムの普及・発展に貢献してきました。国内初の汎用型紙幣識別装置、世界初のLSI搭載硬貨選別装置など、常に最新技術で時代を切り開き、国内においてこの二つの分野ではトップシェアを獲得しています。また、カード自動販売機、電子マネー対応端末など、キャッシュレス分野の各種機器の開発にも取り組み、新しい販売と消費の基礎を提供しています。

自動機市場への取り組み

自動機には、多種類の硬貨や紙幣の識別機能はもちろん、偽造貨幣を感知し、反応しないセキュリティ能力、処理速度、低コストのほか、近年では環境対応のための低消費電力も求められます。日本コンラックスの硬貨選別装置、紙幣識別装置はこうした要求に応えるとともに、新硬貨、新紙幣などの発行時には、いち早く新しい装置を提供して消費者ニーズに応じております。

電子マネー市場への取り組み

安全性、携帯性、処理速度など、多くの利点を持つため、キャッシュレス化が進んでいます。現在ではさまざまな電子マネーが、コンビニエンスストアをはじめあらゆる生活の場面で利用されています。日本コンラックスはこれらをより便利で安全に使えるようにするために、この分野でも大きな役割を果たしています。弊社ではコインパーキングに対応した楽天Edyや交通系ICカードなどに対応した電子マネー端末を開発し、多くの方にご利用頂いております。

製品紹介

1 硬貨識別機/紙幣識別機



CLX-G200/300シリーズ(硬貨選別機)/
LT-100シリーズ(つり銭リフター)
ZD-27シリーズ(つり銭補助機)



NBX-R600シリーズ(紙幣識別機)

※1 [楽天(ラクテンエディ)]は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。 ※[iD]は、株式会社NTTドコモが提供する後払い電子マネーです。
※[WAON]は、イオン株式会社の登録商標です。 ※[QUIC Pay]は、株式会社ジェーシービーが管理するポストペイ型非接触IC決済サービスです。
※[Smartplus]は、三菱UFJニコス株式会社が提供する非接触IC決済サービスです。 ※[VISA Touch]はVISAが提供する非接触IC決済サービスです。

2 電子マネー決済端末



VT-10シリーズ
交通系電子マネー対応決済端



MT-V100Uシリーズ
各種電子マネー対応端末 ([楽天Edy]
[WAON] [iD] [QUIC Pay] [Visa Touch]
[SmartPlus]に対応※1

DATA

株式会社日本コンラックス

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田5丁目3番8号 <http://www.conlux.co.jp/>
貨幣識別機/紙幣識別機に関するお問い合わせ ……TEL : 049-283-1135 (営業代表)
電子マネーに関するお問い合わせ ……TEL : 03-3221-8591 (東京オフィス)